

学校運営協議会議事録

校名	大阪府立富田林支援学校
(准)校長名	岡本 泰宜

開催日時	令和5年11月22日(水) 10:00 ~ 12:00
開催場所	大阪府立富田林支援学校 1階 会議室
出席者(委員)	松久 眞実会長、北山 琢也副会長(欠席)、前田 晶子委員、川崎 大輔委員、 葛井 展子委員、前田 裕子委員
出席者(学校)	岡本 泰宜校長、向山 和子准校長、関田 涉教頭、伊藤 弓子教頭 間苧谷 眞吾事務長、増田 慎太郎首席、竹内 惇首席、下井 智史首席、 油井 優子指導教諭、橋本 由美教諭
傍聴者	なし
協議資料	(1)令和5年度学校経営計画の進捗状況について 中期的目標 1 個に応じた指導の充実と専門性の向上 (1)1人1台端末の活用 (2)主体的・対話的で深い学びの実現 (3)キャリア発達を促す指導の充実 (4)キャリア発達を促す指導の充実 (5)支援教育に関する専門性の向上 2 地域と連携した安全・安心で魅力のある学校づくり (2)地域連携 交流及び共同学習の推進 地域活動 (2)外部評価を活用した教育活動の改善 (2)学校教育自己診断について
備考	PowerPointで資料を閲覧

議題等(次第順)
1 開会のあいさつ
2 授業見学 (1)高等部 10:05～ (2)小学部 10:20～ (3)中学部 10:35～
3 協議 (1)学校経営計画進捗状況などについて (2)意見交換
4 その他

1 開会あいさつ
校長より以下の内容の報告等を行った。 【近況】・防災参観 ・運動会 ・修学旅行 ・わいわい座談会／給食試食会 ・ミニ運動会 ・学習発表会(本番に向けて) ・金剛バス廃止について(利用状況等の確認と路線について)など
2 授業見学
各学部の授業見学後、感想等を協議内容とともに各委員よりいただいた。 ※協議内容とともに記載
3 協議内容について
准校長や各担当者を中心に説明を行った。その後、委員より感想やご意見をいただいた。 ※以下に内容を記載。
【支援教育専門向上プログラムについて】[委員] 講師の先生方に対しての手立てはあるか？[委員] 希望される先生方には参加できるような取組みを整えている 進路について、今年度の事業所合同説明会はありがたかった。ライフキャリアコースについては、保護者にとってわかりにくい内容もあるので、周知方法の検討をお願い[委員] ➡ 来年度に向けて整えていく予定
【個に応じたそれぞれに応じた指導について】[委員] 各学部できていると授業見学を見てそう思った [委員]
【富田林支援学校との交流について】[委員] 年度末に本校と富田林支援学校(小学部)で反省会を行っていた。昨年度に2年、4年で行なう形から(年数が経つと忘れてしまうため)、2年から3年へと継続した取組みになるように富田林支援学校からお話があった。また、リモートでの交流を今年度実施することを聞いている(12月4日) 個に応じた指導の大切さ、子どもによって目標やねらいが異なるが、自分にあった目標やねらいでなければ力にならない。と小学校でも伝えている。交流を通してそのような取組みがありがたかった。 [委員]
【防災について】[委員] 実動訓練の大切さや土砂災害計画区域になっている訓練内容をもとに今後も検討を進める。
【運動会について】[委員] 富田林支援学校の運動会に参加させていただき、軽度の子どもが増えている。時代が変わってきたと感じた。 事業所合同説明会はありがたかった。一つお聞きしたいことで、事業所や障害者就業・支援センターで、働くことの意味(大切さ)をどのように伝えればよいかを教えてください。また、将来についてどのように考えてもらうことがよいか？ 卒業して、働くことが当たり前の10年前から、自分の時間やスキルの向上につながる内容を取組む事業所も増えている。働くことから 学ぶことへの思考の変換へ向かっている。 少数精鋭のライフキャリアコースから、働くことを学ぶ経験・体験する方へ学校も進めている。子どもと事業所のマッチングが重要。
【個に応じた指導の充実の大切さ】[委員] 軽度の方の増加、学校と施設とのやりとりで共有しながら日々行っていることがありがたい。今後ともお願いしたい。 事業所合同説明会(桃花塾:通所部)も参加。学校で行えることはありがたかった。
【防災について】[委員] 施設でもBCP作成ができたので、BCPを用いた訓練を行ってみる。富田林支援学校は支援学校のモデル校と聞きますが、何かシナリオやポイントがあるか？ ポイントとしては、先生方が考えなければならない設定をするかに重点を置いている。例えばホームルーム教室や決まった時間に訓練を実施するのではなく、いつでもどこで起きるかわからない状況、各学部が様々な場所でバラバラに授業が行われている状況やであったり、連絡を取ったりすることが難しい状況をあえて作るなど、先生方一人ひとりが思考する状況を設定するなどがある。 前任校でシナリオ通りにやりすぎることが問題であった。本校ではシナリオはない。状況だけ教職員に伝える形で行っている。 他のリスクマネジメントとして、インシシ対策に施設は困っている。学校はどのような体制をとっているか？[委員] 学校はこんごう福祉センターとインシシマップを共有して対策している。
【授業見学について】[会長] とてもあたたかいきもちになりました。
4 その他
次回の予定の確認と次年度の流れについて、日程調整等今年度中にお知らせします。変更がある場合、書類等をお送りします。[教頭]

次回の会議日程	
日時	令和5年2月19日(月)10:00 ~ 12:00
会場	大阪府立富田林支援学校 1階 会議室